

安全安心をお届けします！

食べる人にも作る人にも安全で、環境にもやさしい！

S-GAP実践農場 事例集

(消費者・食品関連事業者の皆さま向け)



目次

● 市ノ川園芸（上尾市／野菜）	2
● 梅村農園（草加市／野菜）	3
● ぶどうと苺の沼田園（川越市／果樹・野菜）	4
● (株)風の丘ファーム（小川町／野菜・穀物）	5
● ちちぶ丸山農園（秩父市／野菜）	6
● ただかね農園（秩父市／野菜）	7
● 小松沢レジャー農園（横瀬町／野菜）	8
● 秩父農工科学高等学校（秩父市／野菜・果樹）	9
● 鯨井 雅吏 さん（本庄市／野菜）	10
● 農事組合法人 埼玉産直センター（深谷市／野菜）	11
● (株)プレナス 加須ファーム（加須市／穀物）	12
● 丸源アグリ(株)（杉戸町・宮代町／野菜）	13
● 岡田トマト園（吉川町／野菜）	14

S-GAPとは？

GAP（Good Agricultural Practice：良い農業のやり方）とは、
食べる人や作る人の安全と自然環境の保全に配慮した、
持続可能な農業のことです。

S-GAPは、埼玉県が策定した独自のGAPです。

S-GAP

検索





● 基本情報

・ 主要作物：トマト ・ 経営面積：30a ・ 労働力：3人

● 取り組んだきっかけ

以前から「安心、安全」という言葉を使う上で第三者の客観的目線、公によるエビデンスの必要性を感じていました。S-GAPは費用無料でまず始めてみるには最適でした。

● PRポイント ここに力を入れています！

- ・ 5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)を意識し、常に環境改善を心掛けています。
- ・ 生産履歴、作業日誌を記録データ化。スマホ、PCで確認しPDCA(計画、実行、評価、改善)を常に意識しています。



(写真：きれいに管理されたほ場)

● ひとことメッセージ

土作りから愛情こめてトマト作りに夢中です！

上尾市でトマト生産・直売しています「市ノ川園芸」です。

皆様の食卓に安心、安全な彩りと健康を添えられたら幸いです！

お問合せ先

☎ 048-771-7070

✉ tomato@ichinokawa-engei.com

🌐 <https://ichinokawa-engei.com/>





● 基本情報

- ・ 主要作物：こまつな、えだまめ、きゅうり、なす
- ・ 経営面積：40a ・ 労働力:2人

● 取り組んだきっかけ

就農当初、父が過去に取得した特別栽培農産物に興味があり、県のHPを調べるうちにS-GAP農場評価制度があることを知りました。まずは自身の職場環境から変えていこうと決意し取組を始めました。

● PRポイント ここに力を入れています！

ほ場、作業場の整理整頓に力を入れています。

多品目生産で資材、道具も多いので油断するとすぐ散らかってしまいます。特に異物混入しないよう作業台は何もない状態で作業できるように心がけています。

(写真：資材置き場の管理状況)



● ひとことメッセージ

これからも安心、安全、おいしい野菜の栽培を行っていきます。S-GAP農場評価制度を通じて消費者の方にも取組を知っていただきたいです。

お問合せ先

☎ 048-927-6003

✉ umefarm728@gmail.com

ぶどうと苺の沼田園



● 基本情報

- ・ 主要作物：ぶどう、いちご、キウイフルーツ、ブルーベリー、青パパイヤ
- ・ 経営面積：50a ・ 労働力:3人

● 取り組んだきっかけ

- ① 基準にのっとった農業の仕方を実践すること
- ② 安心安全な農産物を提供すること
- ③ 作業の効率化を図るためにも整理整頓を行うこと
- ④ 働きやすい環境を整えること

以上を行うために必要な要素がS-GAPにあったため、取り組みました。



● PRポイント ここに力を入れています！

- ① 整理整頓…使用後は速やかに元の場所に戻すこと
- ② 作業の分別…農機具と出荷資材を別々の倉庫で管理すること
選果と商品箱詰めを別々の机で行うこと
- ③ 農薬の管理…農作物別に薬剤を鍵付きキャビネットで管理すること
- ④ ゴミの分別…分別表示してスタッフでも分かるようにすること
- ⑤ 倉庫内の動線を確保…必要なものをすぐに取り出せるようにすること など



(道具類の整理整頓)



(手洗い場所)



(ゴミの分別)

● ひとことメッセージ

今後も安心安全な農業を実践していき、美味しい果物と野菜を生産していきます。また、小さなカフェ&ジャム工房を2023年3月に開業します。削り苺や各種ジャムの販売に取り組んでいきます。
ご来園、よろしくお願いいたします。

お問合せ先

☎ 080-9346-5801

✉ toshi1005@fd5.so-net.ne.jp

HP <http://grape-numata-kawagoe.jimdoorree.com>





● 基本情報

- 主要作物：野菜全般、穀物
- 経営面積：600a

● 取り組んだきっかけ

以前出荷物に異物が混入したり、作業者がトラクターの事故を起こしたりしたことがありました。今後は、異物混入や様々な農作業事故が起こらないような作業体系を作る必要性を感じ、S-GAPに取り組むことにしました。

● PRポイント ここに力を入れています！

異物混入が起きないような作業場を作り、作業者にも理解してもらおうようにしています。

また、危険箇所や以前事故が起こった場所や状況を作業者に把握してもらおうようにしています。

● ひとつメッセージ

美味しくて、安全な農産物を作り販売をしていますので是非味わってください。

お問合せ先

☎ 0493-74-3790

✉ tashita.farm@nifty.com

🌐 <https://kazenokafarm.com>





● 基本情報

- 主要作物：きゅうり、トマト
- 経営面積：21a
- 労働力：5人

● 取り組んだきっかけ

- 作業場の整理整頓等作業の効率化を進めたいと考えS-GAPに取り組みました。
- S-GAP実践農場として評価されることで、きゅうり及び農場としての価値を高めたいと考えました。



● PRポイント ここに力を入れています！

- 自家製の特製ウイスキー麦芽かす堆肥を活用するなど有機質主体の栽培に取り組んでいます。
- 病害虫の発生しにくい環境を作るため、ほ場から作業場まで整理整頓に取り組んでいます。



(写真：整理整頓されたきゅうり農場)



(写真：整理整頓されたトマト農場)

● ひとことメッセージ

- ウイスキー麦芽かす堆肥を活用した環境にやさしい持続的なきゅうりを生産しています。
- また、大自然が育んだ秩父の水を活用して完熟トマトを生産しています。
- ぜひ、ちちぶ丸山農園の美味しいきゅうりとトマトをご賞味ください！
- オンライン販売も行っています！

お問合せ先

☎ 090-8101-4413

✉ itayabatake2017@chichibumaruyamafarm.com

🌐 <http://chichibumaruyamafarm.com/>



ただかね農園 高野 宏昭 さん



● 基本情報

- ・ 主要作物：いちご
- ・ 経営面積：75a
- ・ 労働力：10人

● 取り組んだきっかけ

- ・ 農作業事故をなくし、安全・安心ないちごの生産を行うために、S-GAPに取り組むこととしました。

● PRポイント ここに力を入れています！

- ・ ほ場の整理整頓やわかりやすい掲示物に力を入れています。
- ・ 様々な記録を残すことが、業務の見直しや効率化、迷った時の判断基準になっています。
- ・ ワイン堆肥を活用した土づくりなど、持続可能な農業に取り組んでいます。



(写真：わかりやすい表示が掲示された農場)

● ひとつメッセージ

- ・ 異物混入等のない安全・安心な農産物を生産しています！
- ・ ワイン堆肥を使って生産した、こだわりの「大地のいちご」をご賞味ください！

お問合せ先

HP <https://www.tadakanenouen.jp/>





● 基本情報

- ・ 主要作物：いちご
- ・ 経営面積：70a
- ・ 労働力：8人

● 取り組んだきっかけ

- ・ 作業の効率化やより良い農業の実践、生産意識の向上を図るために、S-GAPに取り組もうと考えました。

● PRポイント ここに力を入れています！

- ・ 薬剤散布の量を減らすため、苗及び本ぽにUV照射をしています。
- ・ 化学肥料は使わずに、酵素とバーク堆肥を活用した土づくりに取り組んでいます。
- ・ 異物混入を防ぐため、整理整頓及び衛生管理に取り組んでいます。



(写真：整理整頓されたいちご農場)

● ひとつメッセージ

- ・ 安全・安心な農産物を提供するために、環境にもやさしい持続的な農業に力を入れています。
- ・ 秩父のおいしいいちごをご堪能ください！

お問合せ先

☎ 0494-24-0412

HP <http://www.komatsuzawa.co.jp/>





● 基本情報

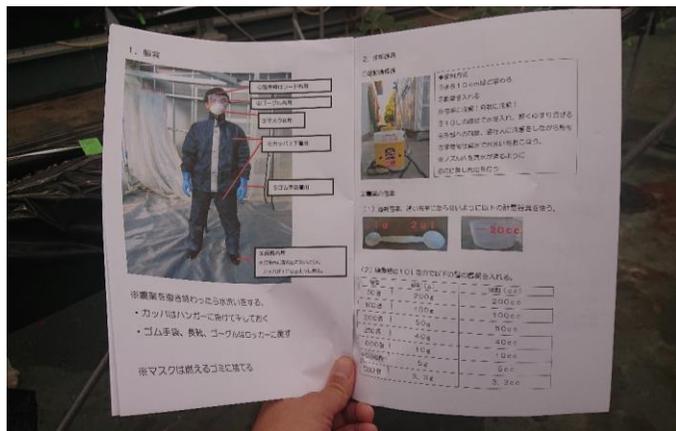
- 主要作物：いちご、トマト、ぶどう、くり、うめ
- 経営面積：約22a ・労働力:15人

● 取り組んだきっかけ

- 農業高校生の実習に伴う生徒と関係職員の安全確保の指標として評価を受けたいと考えました。また、付加価値による農作物の消費者意識の向上と生産者である生徒の進路活動における農業従事者希望増加を目指しました。

● PRポイント ここに力を入れています！

「見える化」を推進してきました。農薬の分量や道具の場所や使用方法、その時期の実習（作業）内容をマニュアル化し誰にでも分かりやすくすることにより作業効率化が改善しました。



(写真：オリジナル農薬散布マニュアル)

● ひとことメッセージ

S-GAPの実践を通して消費者にも生産者にも優しい栽培環境を作ることができました。

働きやすさや付加価値を向上させ未来の農業従事者数向上に努めていきたいと思えます。

お問合せ先



0494-22-3017



webmaster@chichibunoko-bh.spec.ed.jp



<https://chichibunoko-bh.spec.ed.jp/>





● 基本情報

- 主要作物：ブロッコリー、カリフラワー、とうもろこし、なす等
- 経営面積：6ha ● 労働力:4人

● 取り組んだきっかけ

- 所属する本庄PF（精密農法）研究会での研修会の中で、GAPについては昔から知っていました。その中でS-GAPの制度ができ、作業環境の改善・経営の見直しのため取り組んでみようと思いました。

● PRポイント ここに力を入れています！

- 農薬の適正使用・管理を徹底しています。
- 作業場の整理整頓を徹底し、異物混入の防止・衛生管理に努めています。
- GAPでは環境への配慮が求められるので、周囲の環境に優しい農業に取り組んでいます。



(写真：収穫物を調製
しているところ)

● ひとことメッセージ

- 農産物の管理を徹底しているので、安心して食べてください。
- JA埼玉ひびきのでは、加工業務用野菜の集団でGAPに取り組んでいます。GAPについて、多くの人に知っていただきたいです。

お問合せ先

☎ 090-6105-0285

✉ kujirai.m@icloud.com



● 基本情報

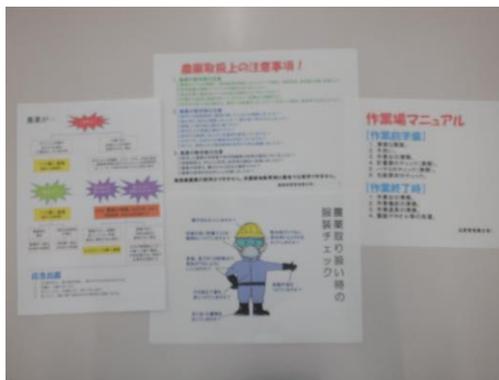
- ・ 主要作物：きゅうり、トマトほか野菜全般

● 取り組んだきっかけ

- ・ 平成18年からの日本生活協同組合の二者点検に取り組み、第三者の視点を入れたことで、経営改善のほか、事故の未然防止や取引先・消費者からの信頼に結び付きました。そこで更なるステップとしてS-GAPに取り組むことにしました。

● PRポイント ここに力を入れています！

- ・ 「自己を守り、事故を防ぎ、みんなで防ぐ」を合言葉に、組織全体の意識改革を図っています。
- ・ 自主点検のほか、役員等により会員農場の巡回を行い、簡易農場評価を実施しています。
- ・ 組織全体で取り組んでいることで取引先・消費者からの信用が向上しました。



(写真：手作り改善表示)

● ひとつことメッセージ

- ・ 組織全体でGAPに取り組むことで、リスク軽減に対する共通理解が高まっています。
- ・ 常に点検、振り返りを行い改善に努めています。

お問合せ先



048-587-4127



center@sanchoku.or.jp



<http://sanchoku.or.jp/>





● 基本情報

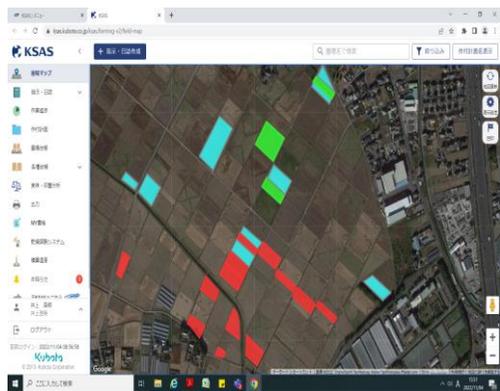
・ 主要作物：水稲 ・ 経営面積：5.8ha ・ 労働力:3人

● 取り組んだきっかけ

当社はほぼ農業未経験の状態から農業参入したため、営農活動における評価基準としてのS-GAPの指標を確認、実践することで、より安全、安心、効率的に活動を行えると判断したことがきっかけとなります。

● PRポイント ここに力を入れています！

- ・ 農業未経験者でも理解しやすい自社独自の作業、メンテナンスマニュアルの作成を行い、そこにGAPのチェック項目を押さえていくことで安心、安全な運営管理に取り組める体制作りを進めています。
- ・ ほ場管理システム「K S A S」を使用し、年間の作業実績、コスト管理、ほ場情報等に関する記録、管理を行っています。



(写真：K S A S画面)



(写真：マニュアル (トラクター日常点検))

● ひとことメッセージ

今後もS-GAPの取組を礎として、上位GAPであるG-GAPを目指して、更に安心、安全、効率的な管理運営の実践を目指してまいります。

お問合せ先

0480-70-0250

<https://www.plenus.co.jp/>





● 基本情報

- ・ 主要作物：長ねぎ、スイートコーン、かぼちゃ
- ・ 経営面積：1,300a ・ 労働力：15人

● 取り組んだきっかけ

弊社は、自分が食べて、美味しいネギを消費者の皆さまに提供することを目指し農業生産を行ってきました。

GAPに取り組んだのは、「2020年に開催される東京オリンピック」に野菜を提供するためGLOBALG.A.P.に取り組み始めたことがきっかけでした。

● PRポイント ここに力を入れています！

消費者・実需者に対し、前提として、安全・安心な「美味しいネギを提供」するための具体的な取組としてGAPを捉えています。

特に、出荷調製やほ場内における衛生手順、農薬や危険物の管理・取扱手順・履歴管理などを徹底しています。

また、定期的に整理整頓に取り組み、労働環境の改善、ひいては労働安全の向上に寄与しています。



● ひとつことメッセージ

G.A.P.の取得に取り組むことは、私たちが、様々な決まりを守ることによって、より環境に配慮した、より安心・安全な野菜を作り続けていくことにつながっています。



● 基本情報

- ・ 主要作物：トマト
- ・ 経営面積：70a
- ・ 労働力:8人

● 取り組んだきっかけ

S-GAPの評価を受けることにより、食品の安全性・環境の保全・労働の安全性が図られ、かつ消費者の信頼性が向上すると考え、取り組みました。

● PRポイント ここに力を入れています！

- ・ 安心・安全な農作物生産のため、衛生管理に力を入れています。
- ・ 作業場やほ場を常にきれいに保っています。
- ・ 農薬・肥料・燃料・農具などを適切に保管しています。



(写真：トマト調製作業)



(写真：トマト用具収納)

● ひとつことメッセージ

岡田トマト園は、安全安心な食の提供の担い手として、また持続可能な環境保全農業の実践者として、農業を通じて地域社会に貢献します。

お問合せ先

☎ 048-991-6979

✉ okadatomatoen@ybb.ne.jp



埼玉県マスコット
「コバトン」「さいたまっち」

発行（令和5年3月）

埼玉県農林部農産物安全課

〒 330-9301

埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1

TEL 048-830-4049